

第2部 分野別戦略計画

■戦略計画の特徴

基本構想では、

Step 1：暮らしの中に発見・ドキッと感動のあるまち

Step 2：夢・希望がパッとふくらむまち

Step 3：未来へキラキラ輝き続けるまち

の3つのステップで将来像を実現することとしており、現時点は、Step1の段階です。Step1では、6つの推進テーマを設定し、そのテーマに沿って6分類により政策体系を策定しています。

～テーマ&区分～

- 1 新たなパートナーシップを創造する時間＝地域協働・行政経営
- 2 豊かな自然環境の中で、快適で住みよいまちを創造する時間＝生活基盤
- 3 暮らしの中に安心や安全を実感し、ゆとりあるまちを創造する時間＝生活環境
- 4 人々のつながりの中で、やさしさと健康があふれ思いやりのかようまちを創造する時間＝健康・福祉
- 5 人々がふれあい笑顔があふれる活気に満ちたまちを創造する時間＝産業・観光
- 6 豊かな人間性を育み、夢や希望がふくらむまちを創造する時間＝教育・文化

町の将来像と平成22年度の目指す姿を実現するためには、行政活動の様々な分野の施策の成果目標や、町民と行政の役割を明らかにしたうえで、それぞれが連携しあいながら、目標に向けた取り組みを着実に進めていかなければなりません。

また、危機的な財政状況の中にあっては、基本的に全ての分野での事務事業や業務の見直し、縮減が避けられないところでありますが、少子高齢化の進展、住民ニーズの多様化・高度化、分権型社会の構築といった新しい時代に対応するためには、目的・成果の優先順位を明確にして、限られた経営資源を効果的に配分し、より効率的・効果的な行政活動を行う、いわゆる“「施策の選択と資源の集中」による戦略的な経営”が必要です。

そこで、後期基本計画では、次のことを狙いとしています。

- 組織（各課）の展望（成果）・使命・目標をどのように資源を投入して実現するかを明示した戦略的な計画。
- 経営資源（予算・人員）の制約の中での選択と集中（目的の優先順位が明確で、資源の効率的活用）を目指した計画。

◇戦略計画の構成◇

➤ 現状と課題

課の所管業務を取り巻く社会経済環境の動向、地域課題や町民ニーズの変化などを整理しています。

➤ 目指す姿

課が実現を目指す、4年後の町民生活や地域社会の姿を示しています。

➤ 成果目標

目指す姿を実現するために実施する主要な施策について、具体的にどのような状態になっているのかを表し、実現されたかどうかを認識するための指標及び到達を目指す目標値を示しています。

町民や社会の具体的な状態

施策名		担当課	
指標	現状値	目標値 (平成 22 年度)	備考 (指標の説明、目標値の根拠、 データ取得方法等)
施策の成果の実現状態を測定 するための“ものさし”(尺度)	年度の記載のある 場合を除いて、平成 17 年度 の値	目指す水準、目 標値	
主な事務事業	施策の成果を達成するために実施する行政の主な取組		

【関連： 6つの重点戦略との関連

】

➤ 行政の果たす役割

目指す姿を実現するために、行政が重点的に果たすべき役割に関する基本的な考え方を示しています。

➤ 町民に期待する役割

目指す姿を実現するために、町民に参画してもらいたい、または協働により担ってもらいたいといった期待する役割を示しています。

※ 担当課名は平成18年度現在の名称であり、組織改編によって変更になる場合があります。